

「羅臼昆布の歴史は知床岬にあり-知床岬 399 番地上陸ツアー-」実施状況等について

知床羅臼町観光協会

## 1. ツアー概要

知床には、豊かな海の生態系に支えられて原生的自然環境の中で生活しながら家族単位で営まれていた、漁業と自然との共生の歴史がある。当該ツアーは、これらを町内外に伝えていくことを目的として、観光客並びに地元住民に対して伝統的に続く羅臼の漁業活動を現地で紹介し、知床における人と自然の関わり合いや共生の歴史を後世に伝える教育ツアーである。

## 2. 今後の方針

事業継続を断念し、当該実施部会を解散する。

## 3. 取組と経緯

### モニターツアーの実施

#### H26.5/9 第1回検討部会

5/20 第2回検討部会 第1回の課題解決・6月検討会議提出内容の確認

7/14 検討会議 本事業の提案、モニターツアーの提案。

3年間のモニターツアーの実施を承認。

8/8～モニターツアー実施（8/8・9、8/13・14の計2回）

#### H27.1.22 検討会議 本事業の提案（再）・モニターツアーの継続を承認。

検討部会を実施部会として再構成。

2/1 ガイド登録について検討開始

7/20～モニターツアー実施（計7回）

8/24 第1回実施部会 本事業内容の 実施状況確認

9/1 検討会議 本事業の報告

#### H28 8/12 ～モニターツアー実施（1回）

9/6 検討会議 本事業内容の 実施状況確認、 本事業の提案（再）

#### H29 2/10 意見交換会

2/17 第3回実施部会

2/19 検討会議

3/9 検討会議 モニターツアー結果の報告および本事業の提案（再）

条件付で5年間の試行が承認された。

## 試行期間

- 平成 29 年 実施無し：承認から PR までに時間がなかった為
- 平成 30 年 実施回数 8 回：参加者数 68 名・添乗員 5 名・町民 2 名・関係者 11 名
- 令和元年 実施回数 3 回：参加者数 20 名・添乗員 1 名・取材 6 名
- 令和 2 年 実施無し：新型コロナウイルス感染拡大防止により中止
- 令和 3 年 実施無し：新型コロナウイルス感染拡大防止により中止
- 10/22 検討会議 試行期間の結果報告
- 令和 4 年 知床観光船の事故を受け、再度検討
- 10/17 事業中止の判断および報告会。
- 10/27 検討会議 事業中止及び実施部会解散の報告

## 4.判断に係る理由

下記の理由などから、継続的に行うには課題が多く対応が困難であると判断された。

- ・現在の体制では事故発生時の対応に不安が残る点
- ・事業者の選定等にかかる事務手続きの煩雑化が予想される点
- ・船長を含め 3 人以上スタッフの同行等、恒常的に人員を確保することが難しい点
- ・天候上の問題からツアーの実施が不安定になりやすい点
- ・現行のヒグマクルーズ等のツアーが代替手段として機能しつつある点

## 5.本事業を通して得られた知見

平成 26 年から今日までの試行により、下記の点が知見・成果として得られたものと考ええる。

- ・歴史と自然の要素を有する複合的なツアー形態の創出
  - ・伝統的漁業および現代漁業の有する観光資源的価値の発掘・アイデンティティ化
  - ・知床半島およびその先端部の利用にかかる問題点の洗い出し
- 特に「先端部地区利用の心得」の改定や「知床半島の利用に係る将来のゾーニングイメージ」の作成等に寄与した。

## 6.添付資料

- 別紙 1：事業実施計画案
- 別紙 2：試行実施期間の結果とりまとめ
- 別紙 3：モニターツアー期間の結果とりまとめ